

SPECIAL TALK

清水くるみさん

1994年7月16日生まれ。大府市出身の俳優。アミューズ所属
アミューズ30周年全国オーディションで65,368人からグランプリを獲得し、ドラマ・映画・舞台で幅広く活躍中
主な出演作品は、ドラマ『親友は悪女』（BSテレビ東京）、連続テレビ小説『ブギウギ』（NHK）、舞台『東京輪舞』、ミュージカル『Kinky Boots』など。

柳美稀さん

1997年8月24日生まれ。大府市出身の俳優。オスカープロモーション所属
2016年、テレビ朝日系『動物戦隊ジュウオウジャー』のジュウオウシャーク/セラ役でドラマ初出演を果たす。主な出演作品は、『賭けグルイ』『科捜研の女Season21』『GO HOME～警視庁身元不明人相談室～』などの映像作品、『西遊記』『トンカツロック』などの舞台がある。2019年「大府市制50周年スペシャルサポーター」を務める。

大府を語る特別座談会

大府市のまちづくりの魅力と未来を語る

大府市制55周年を記念して、広報大使の清水さんと柳さん、岡村市長の特別座談会を開催
大府市の魅力やこれからの展望などをお話いただきました。

大府市長

岡村 秀人
Okamura Hideto

俳優／大府市広報大使

清水 くるみ
Shimizu Kurumi

俳優／大府市広報大使

柳 美稀
Yanagi Miki

2027年開館予定の「おもちゃ美術館」

市長 大府市に水の恵みをもたらす愛知用水は、長野県王滝村・木曽町が水源です。上流では伐採期を迎えた木材の使い道が課題となっていたため、2023年に「水源の森林の保全・育成に関する連携協定」を結び、大府市で木材の活用を進めています。その一つが、遊びや体験を通じてこどもたちの創造性と感性を育む「おもちゃ美術館」です。大府市にこどもが集う場所を作りたいと考えています。

清水 私はこどもの頃、あいち健康の森公園によく行きました。最近は夏が暑すぎて外で遊ぶのが危険だと言われているので、大府市に室内の遊び場ができるとうれしいですね。木のおもちゃは頭を使うものが多いので、大人が遊んでもストレス発散になりそうです。木の遊具やボルダリングもあるといいな。

柳 1分の1スケールの木の車を作るのも面白そうですね！ 私たちがアイデアを出したら作ってくださいますか？（笑）

市長 木の車は面白いアイデアですね。東海3県初のおもちゃ美術館になるのですが、こどもだけでなく、大人も一緒に楽しめる施設にしたいと考えています。

清水 愛知県ならではの工芸品がおもちゃとしてあれば、こどものときに興味を持って、後に職人の道に進むかもしれないですね。愛知で育って、愛知で働くというきっかけになるかもしれないですし。

柳 大府市はこどもから高齢者まで支援が充実しているので、ずっと安心して過ごせますよね。市内に住む友人たちは、妊娠・出産・子育てに関わる支援がたくさんあることにとても喜んでいます。だから、大府市の人口が増えているんですね。

市長 そうなんです。子育て世代の転入も増えています。子育て支援は注力すべき課題だと思います。2022年10月から高校生までの入院費を無償化、2024年1月から中学校の給食費を完全無償化しました。現在は、小学校の給食費無償化に向けて準備を進めています。